

○ 選抜資料

育成型選抜										一般選抜					第2次募集選抜						
活動重視枠					実績重視枠					調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学校指定 教科の検査		実技検査	
調査書	学力検査	活動記録	実技等		個人面接	調査書	学力検査	活動記録	実技等									口頭試問	筆記検査		
			実施	調査票					実施	調査票											
○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○			○	○	○		

○ 育成型選抜

(1) 出願要件と募集人数

次の各競技・分野の出願要件に該当または同等の優れた能力・活動実績をもち、入学後も学業と両立させ、その活動を継続できる者

活動重視枠		10人以内	A：運動分野、B：文化・ポリシー分野		
	募集分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A	男子野球	県レベル以上の大会でチームの中心選手として活躍した者又は同等の優れた能力があると判断できる者	3人程度	普通科	
	男子サッカー	県レベル以上の大会でチームの中心選手として活躍した者又は同等の優れた能力があると判断できる者	2人程度	普通科	
	男子ラグビー	何らかの競技において県レベル以上の大会でチームの中心選手として活躍した者又は同等の優れた能力があると判断できる者	2人程度	普通科	
	男女陸上競技	県レベル以上の大会で活躍した者又は同等の優れた能力があると判断できる者	2人程度	普通科	
B	★地域探究活動	身近な課題や地域の問題に関心があり、リーダーとして活動した実績を持つ者	1人程度	普通科	

※ 各募集分野の募集人数は、募集定員の決定後、変更することがあります。

注1 募集人数の「○人程度」は、他の募集分野の出願状況等により、記載人数+1名まで合格可能とする。ただし、各募集分野の合格者総計は活動重視枠の募集人数内とする。

注2 募集分野に★がついているものは、スクール・ポリシー関連の募集である。

実績重視枠		A：運動部指定競技、B：文化部指定分野			
	募集競技	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A	男子柔道	県レベルの大会で個人もしくは団体においてベスト4以上の実績または同等の高い能力や技術を有する者	5人以内	普通科	

(2) 選抜資料

○配点等

	総点	調査書	学力検査	活動記録	実技等	個人面接 (時間)
活動重視枠	500	100	150	100	—	150 (10分程度)
実績重視枠	500	50	100	200	150	—

(3) 実技等の具体的内容

競技	実施場所	形式	内容	携行品
男子柔道	柔道場	実技検査 (30分程度)	礼法 (立礼、座礼) 受身 (後受身、前方回転受身) 打込 (得意技) 寝技 (基本動作)	柔道着

※ 形式の () 内「〇分程度」は実技等の1人あたりの目安時間です。

○ 一般選抜

【配点】

大学科\教科	国語	数学	社会	理科	英語	総計
普通科	100	100	100	100	100	500